

発 言 通 告 書

発言者氏名	瀧川 君枝
発言の会議	平成22年 9月15日 本会議
発言の種類	質 疑、 <u>一般質問</u> 、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、 <u>一問一答</u>
答弁を求める者	市長、教育長

【件名及び発言の要旨】

1 本市のまちづくりの進め方について

(1) まちづくり方針について

ア 本市が用途地域の決定権を持った場合、市長は、横須賀をどのようなまちにしていきたいと考えるのか、お聞かせください。

(2) 改定された都市計画マスタープランの実現に向けて

ア 都市計画マスタープランの実現に向けて、計画や条例をどのように対応させて実現していくのか、お聞かせください。

イ 市街化区域内の下水道整備は、ほぼ100%に達している。
市街化区域の拡大においては、合併浄化槽との併用で対応し、整備に過度な財政支出を抑えるべきと考えますが、市長のお考えをお聞かせください。

ウ 急傾斜地崩壊危険区域の指定の今後と急傾斜地崩壊防止工事の進捗状況、さらなる工事の必要性はどの程度か、お聞かせください。

(3) 都市計画マスタープランの改定、都市計画道路の決定は、市

民と市の財政に大きな影響がある。議会に諮るべきと考えますが、市長のお考えをお聞かせください。

2 子どもの育ちについて

(1) 支援が必要な家庭への対応について

ア サポートチーム会議で出席依頼を呼びかけた組織の内訳について

イ 児童支援に対応している職員の資格別の割合について

ウ 児童心理司一人当たりの平均担当件数はどの程度か、また十分に対応できていると考えるか、市長のお考えをお聞かせください。

エ 教育現場と福祉の連携における課題を解決するため、地域別にスクールソーシャルワーカーの導入が必要と考える。市長は教育現場と地域の福祉の連携についてどのようにお考えでしょうか、お聞かせください。

オ 県児童相談所から市へ移管に当たり、児童の対応歴などはきちんと引き継がれているのか、お聞かせください。

(2) 子どもと遊びについて

ア まず、子育て中でもある市長に、「子どもと遊び」について、ぜひ持論を伺います。

イ 子どもの遊びは、市も、政策として位置づけるべきだが、本市行政組織の中で、子どもの遊びを所管する組織はどこか、伺います。

ウ 市長は、市長就任後これまで当該部署と「子どもの遊び」について、話し合いや指示をされたことはあるか。あるとすればその内容を、なかったのであればどうしてか、今後どのように市政の中で、子どもの遊びを位置づけていかれるおつもりか、伺います。

3 ごみ処理の広域化について

(1) 本市のごみ処理はバイオガスと焼却から全量焼却に変更しましたが、三浦市との事務委託契約上の取り扱いについて伺います。

ア 市民へのパブリック・コメントの必要性について

イ 三浦市議会及び三浦市民の理解と事務委託契約について

(2) ごみ処理における適正処理について

ア プラスチックを選別する作業はどのように行われるのか。機械を導入するのであれば、実績があるものなのか。あれば、どこで行われているものか、お聞かせください。

イ 長坂の焼却施設建設の説明会では、プラスチック焼却について、きちんと説明され、理解が得られているのか、お聞かせください。

(3) 葉山町との裁判の今後について

ア このような状況下、裁判を続ける根拠と、今後の見通しについて

イ これまでにかかった裁判費用は幾らか。このまま続けて、万が一負けたときの費用はどのくらいになるのか。取り下げなどにより、財政負担を軽減させるべきではないか。市長のお考えをお聞かせください。

4 職員について

市長の職員への思い、マニフェストと採用試験の整合性、ますますふえる非常勤職員との関係について

(1) 職員採用試験年齢制限が変更された理由について

(2) 職員と非常勤職員にそれぞれ何を求めるのか。